

(評価)対象年度	令和 6 年度
編 成 区 分	当初
記 入 日	R5.9.21

## 振興計画事業シート 事務事業評価【事前】シート

担当課	観 光 商 工 課
課長名	近 藤 聡
担当者	尾 上 富 幸

対象事業名(事業番号)	守崎公園トイレ浄化槽整備事業	(890)
-------------	----------------	-------

会計の選択	一般会計	ハード・ソフト・維持等の選択※2	ハード
新規・継続事業の選択	新規	政策評価の選択	評価対象(新規)
単独・補助・県営事業の選択※1	補助	総合戦略の選択※3	未計上
第2次総合計画の位置付け (体系表を確認し選択して下さい)	基本姿勢	3.	にぎわいを創る「交流のしま」
	分 野		—
	政 策	3-1.	魅せる観光交流のしまづくり
	基本施策	3-1-①	にぎわいを生む観光の振興

事業期間(選択)	単年度事業				継続事業の場合		年度 ~	年度
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計
事業費(千円)	25,080							25,080
国 費								0
県 費								0
起 債	11,900							11,900
そ の 他	12,540							12,540
一般財源	640	0	0	0	0	0	0	640
補助金等名※4	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(浄化槽システムの脱炭素化推進事業)					補助率	1/2	

事業の目的 (誰を対象に、どの様なやり方で、どの様な効果をえようとしているのか)	公園利用者である地元住民の他に若松大橋を望む観光客も多く利用しており、観光施設の整備に本トイレは欠かせない施設となっている。設置後30年経過しており長期間外圧を受けて変形した結果、槽内のFRPひび割れ箇所が多く、補修しても再びひび割れが発生する可能性が高いことから、浄化槽の新設設置を行う。
事業の概要※5	◆全体事業計画又は事務フロー  令和6年度 補助金交付申請(二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金) 浄化槽土工事、浄化槽設置工事、污水管工事、電気工事
	◆当年度事業計画  14節 工事請負費 25,080千円
その他 特記事項	

事業の必要性 (現状における問題点、その要因、今後の課題)	浄化槽協会による法定検査でも改修の指示をされており、改修まで使用停止等を検討している。汲み取り式への改修工事も一案として考えていたが、し尿汲み取り手数料によるランニングコストが高くなること、若松島入口の県道沿いに位置し、若松大橋や若松瀬戸を一望できる若松島随一の観光スポットであり観光客・利用者も多く、観光地の評価を左右するトイレの清潔面を維持する観点から浄化槽の新設設置を行う。
----------------------------------	--

成果(活動)指標	指標(単位)	若松島宿泊者数(人)				
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
	目標値	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
	成果指標及び目標値の説明	主に若松地区住民や訪れる観光客がトイレを利用するため、引き続き利用できるように事業に取り組む。目標値については、新型コロナウイルス流行前の(平成31年)令和元年の若松島宿泊者数の延べ宿泊者数7,417人を指標とし、観光需要の回復を見込んで設定する。				

2次評価	事業の方向性	● 採択	所管案のとおり	事業のやり方改善	事業規模拡大
		● 事業規模縮小	事業統廃合	その他	
		不採択	企画不十分		
	一部不採択	企画不十分			
評価理由	経年劣化による設備の不具合については、使用停止とならないように早急に対応が必要です。利用する住民や観光客に支障が出ないよう早急に対応すること。また、近年公共施設の改修工事で浄化槽を設置した工事を参考に事業規模縮小を検討すること。				

3次評価	住民等の意見	
	町の対応	